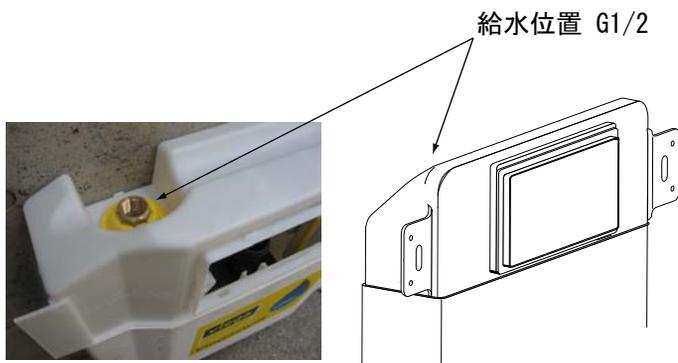


【内部構成部品】



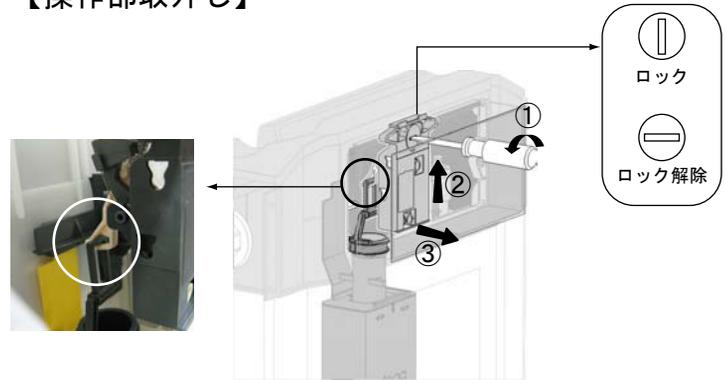
出荷時は各部品をタンクにセットした状態でお送りしております。  
 止水栓の接続しているフレキホースの袋ナットの締込みは設置前に必ず確認してください。  
 ※各部品の確認及び取扱いは右記資料を参考にしてください。

【給水の接続】



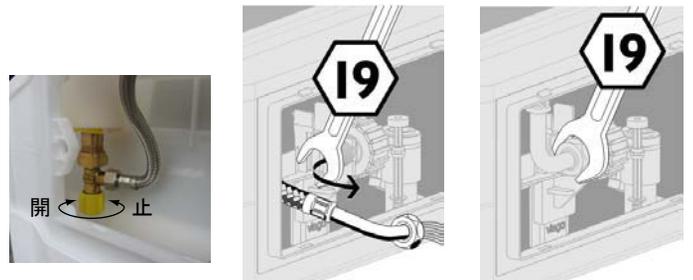
タンク左上部が給水接続位置 (G1/2) です。  
 ネジを締めこむ際、漏水のないようシールテープをしっかりと巻きつけて接続してください。

【操作部取外し】



操作部上のすり割りをドライバーなどで90度回すとロックが解除されます①  
 タンク側上下の凹に操作部の凸がはめ込まれているので操作部を一旦上方向に引き上げ②下部を手前に引き取外す③。  
 操作部と排水弁は丸の位置で引っかかっているためこの部分を外せば完全に取外せます。  
 取付の際は逆の手順で行って、最後はロックしてください。

【ご使用前に】



ボールタップ側のフレキパイプのナットを外し止水栓を一旦開いて通水し管内のゴミを取り除いてください。  
 配管内のゴミが作動不良を起こす恐れがあります。

【排水弁確認】

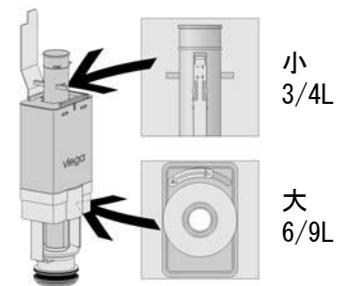


上記○印のツメがセットされているか確認する。



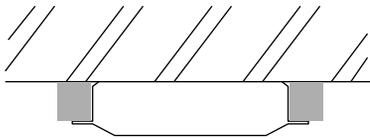
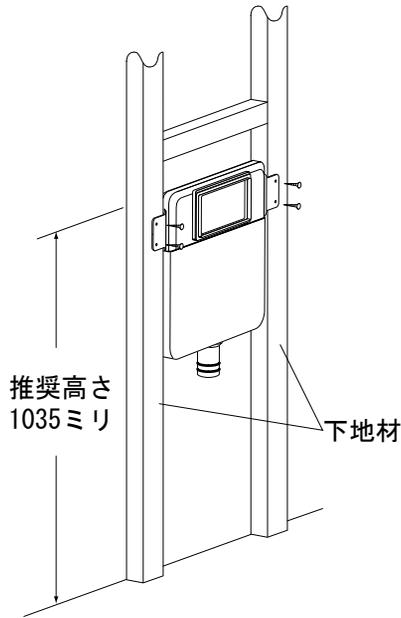
セットされた状態

【排水量設定】



出荷時は小4L/大9Lに設定しております。  
 洗浄水量を小3L/大6Lに変更可能ですが、排水能力が低下しますので**おすすめいたしません**

## 【本体の固定】

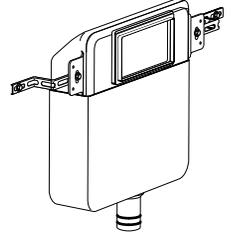
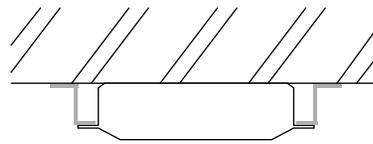


タンク両側に下地を用意し付属のネジで固定してください。  
※下地材は十分に強度のあるものをお使いください。  
※既存の取付穴は使用せず、新たに穴をあけて取付けてください。

※付属の取付プレートを使って以下の要領で本体を固定することもできます。

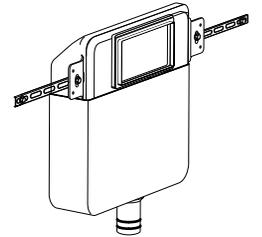
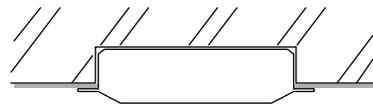
「後面に固定する場合」

プレートを曲げて調整し、取付下地とタンクを固定する

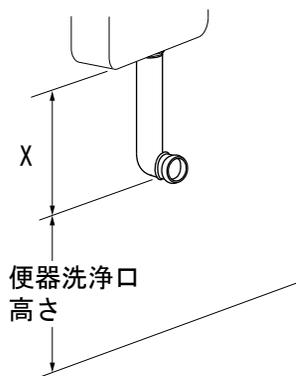


「前面に固定する場合」

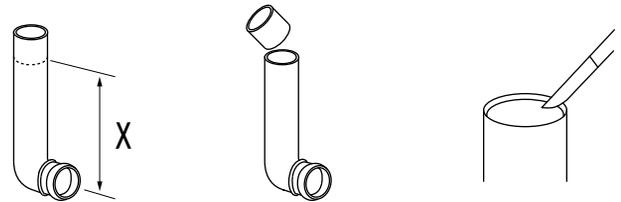
プレートは曲げず、取付下地とタンクを固定する



## 【洗浄管の設定】

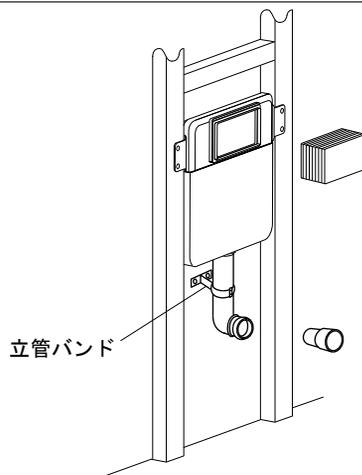


便器洗浄管挿入口の高さからX寸法を出します。



Xの位置でカットしタンクに差込む際にOリングに傷がつかないように切り口を面取りします。

## 【壁仕上げ】

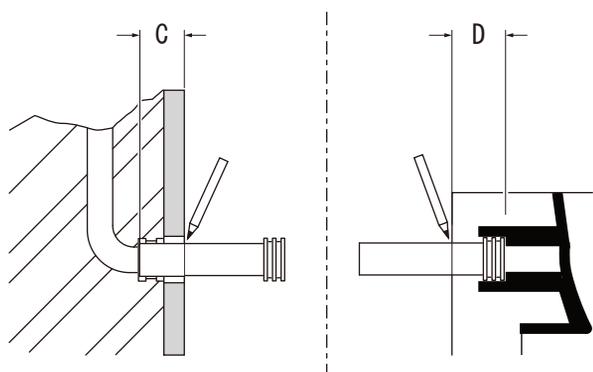
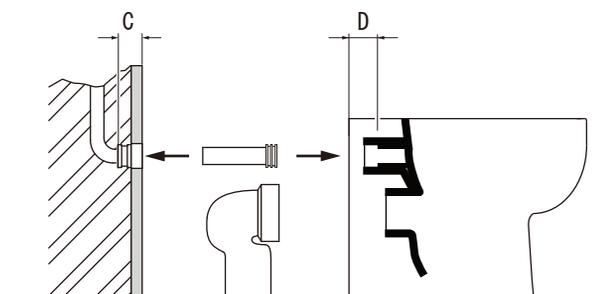


タンクに差込み、洗浄管は立管バンドでしっかり固定してください。

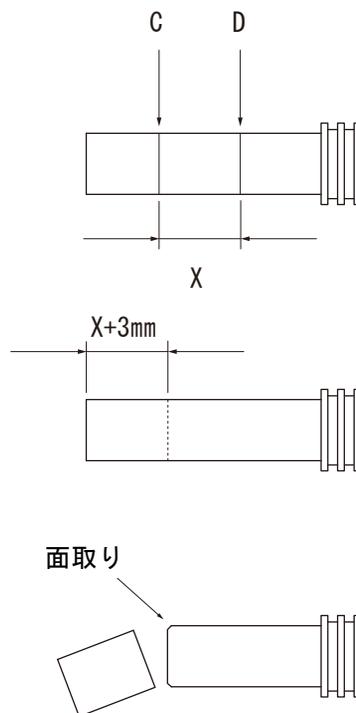
※立管バンドは現場でお手配ください。  
操作部、洗浄管それぞれにトロヨケを被せ、壁面を仕上げる。

仕上げ壁の厚みは25~50ミリの範囲内で仕上げてください。

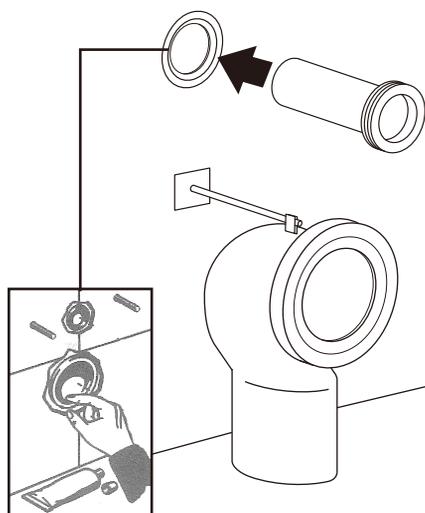
## 【便器の取付】



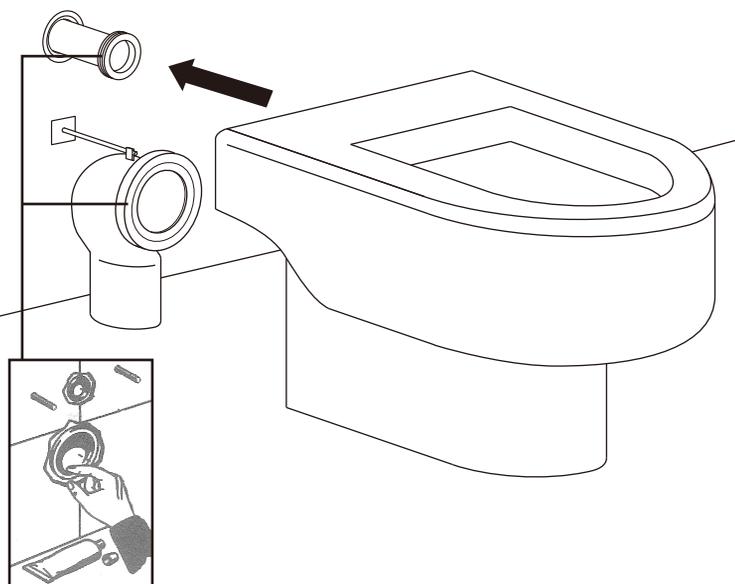
洗浄管をタンク側（壁側）、トイレ側に差込み、それぞれに印をいれる。



C, D間の寸法(X)を測り、パイプ側先端からX寸法+3mmの位置でパイプをカットする。パイプの切り口はタンクに差込む際、パッキンをキズつける恐れがありますので必ず面取りする。



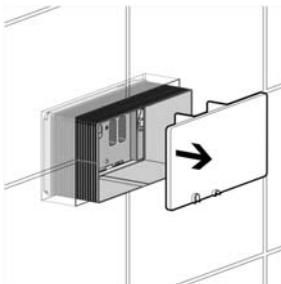
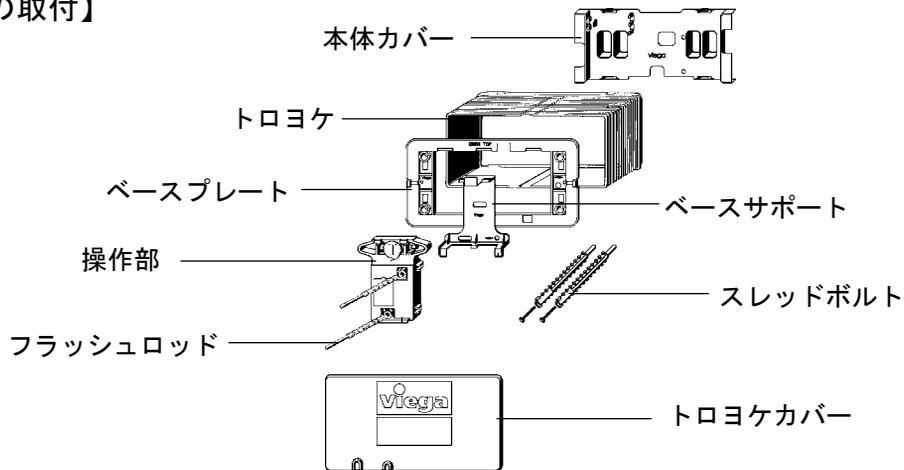
洗浄管の受け口パッキンにグリス等、潤滑剤を塗布してから洗浄管を接続してください。



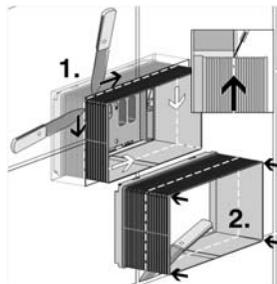
洗浄/排水管のパッキンにグリス等、潤滑剤を塗布してから便器本体を差込み、本体を固定する。

便器取付後、接続部各箇所にも漏水がないか必ず確認してください。

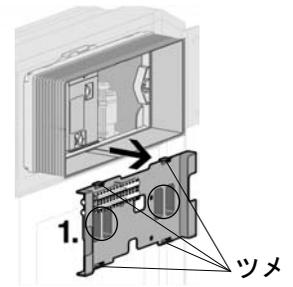
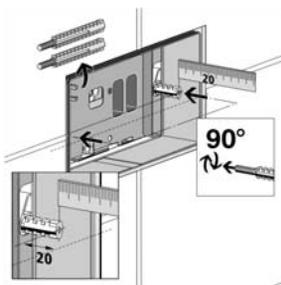
## 【操作パネルの取付】



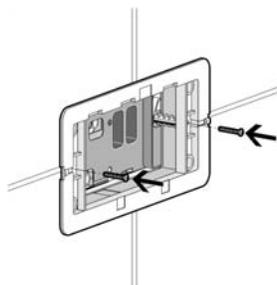
トロヨケカバーを外す



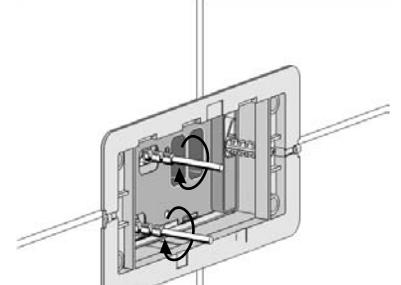
仕上げ面と同一面でトロヨケをカットする

丸の位置を持って本体カバー外し、止水栓を開きカバーを元に戻す。  
※四隅のツメがタンクに納まるまでしっかりと押し込む

スレッドボルトを差込み、壁面より20ミリの位置で90°回転させて固定する

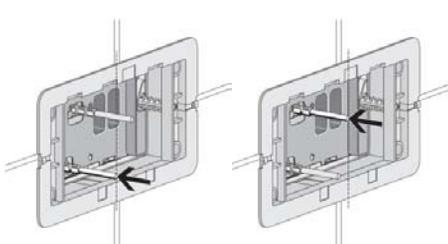


ベースプレートをスレッドボルトの先端にビスで固定する

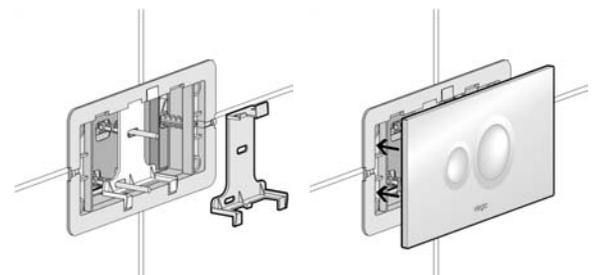


操作部2ヶ所にフラッシュロッドを回して仮付けする。

仕上げ壁の厚さによってフラッシュロッドのカットし、調整する必要があります。一度仮付けしてカット位置を確認し、加工してください。  
※ネジ山ではカットしないで下さい



フラッシュロッドの先端とベースプレートとが面一になるようにロッドの出寸法を調整してください。



ベースサポートを取付け、操作パネルを取付ける

通水した際に水が止まらない場合は、排水弁が適正にセットされているか確認してください。オーバーフローしている場合は、ボールタップの調整を行ってください。(別紙資料参照)  
ご不明な点は大洋金物ティーフォーム事業部(06-6632-8777)までお問い合わせください